【様式1】

課名	子育て支援課

■事業概要

事務事業名	一時的保育事業費		事業コード	30224	施策コード	5311	
施策名	基本目標名	5章　保健・医療・福祉の充実		新規継続	1新規　2継続		2
	施策名(節)	第3節　次世代育成		単独補助	1町単独　2補助		2
	施策内訳	1　保育内容の充実		政策一般	1政策事業　2一般		1
実施根拠	1法令　2条例　3規則　4要綱　5計画		3	自治事務	1自治事務　2法定受託		1
	6その他　→　その他名称(						
事業概要	対象者	0歳児から未就学児					
	目的	保護者の就労形態の多様化や傷病等による緊急時の保育及び、保護者の育児疲れ解消等に対応し、児童の福祉の増進を図る。					
	内容	保護者の就労、職業訓練等は週3日、保護者の傷病、出産、介護、冠婚葬祭等は1ヶ月、保護者のリフレッシュは月1回、大河保育園で保育を実施する。					
	成果イメージ	保護者の就労形態による保育サービスの充実。保護者の育児に伴う心理的な負担の軽減。					

■事業の実績

		年度	21	22	23	24	25	合計
予算（千円）	財源内訳	国支出金			1,420	790	790	3,000
		県支出金	203	1,420				1,623
		地方債						0
		その他特定	1,309	1,410	1,618	822	1,078	6,237
		一般財源	180	2,022	451	207	36	2,896
	総事業費		1,692	4,852	3,489	1,819	1,904	13,756
職員数(人)			0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	
決算(千円)			1,976	4,606	3,501	1,830		11,913

【様式2】

■事務事業評価

指標		基準・H21	H22	H23	H24	H25	H26	目標・H27
	指標1:名称	利用人数　1日8人						
	データ	824	1204	478	902	900	1100	1100
	算出根拠・計算式							
	指標2:名称							
	データ							
	算出根拠・計算式							

評価 ・各項目ごとに該当する評価を選び番号を右欄に記入し、さらにその右側の説明欄に説明を記入する。				
	達成度 ★継続事業のみ	1 目標を上回る 2 目標をほぼ達成 3 目標を下回る 4 目標を大幅に下回る	（番号） 2	（説明） 0歳児の利用が増えてきた。1歳児、2歳児の利用が多く、リフレッシュの利用も増えてきた。
	住民満足度 ★継続事業のみ	1 満足 2 概ね満足 3 やや不満 4 不満	（番号） 2	（説明） 保護者の就労形態や、育児負担のリフレッシュに利用できるサービスの提供ができた。
	住民協働度 ★継続事業のみ	1 十分 2 概ね十分 3 やや不十分 4 不十分	（番号） 2	（説明） 一時保育担当保育士をつけることで、保護者が安心して仕事等に従事できた。
	効率性 ・費用対効果 ・経済性 ・手法	1 十分 2 概ね十分 3 やや不十分 4 不十分	（番号） 2	（説明） 大河保育園で一時担当保育士をつけて体制をとり、受け入れている。
	必要性 ・住民ニーズ ・環境配慮	1 適切 2 概ね適切 3 やや不適切 4 不適切	（番号） 2	（説明） 保護者の就労や、育児疲れの解消につながるようなサービスの提供ができた。
	公平性	1 適切 2 概ね適切 3 やや不適切 4 不適切	（番号） 2	（説明） リフレッシュの利用を加えたことにより、在宅の親の支援ができた。
	総合評価 ・今後の方向	1 拡大して実施 2 現状維持 3 事業規模・内容の見直し 4 事業の抜本的見直し 5 廃止または休止	（番号） 2	（説明） 概ね計画通りの事業ができた。予算の増額をせず、利用内容の充実を図る。
見直し等 ・対象 ・手段・方法 ・ねらい ・効率化 ・経費				

■二次評価

	総合評価 ・今後の方向	1拡大して実施 2現状維持 3事業規模・内容の見直し 4事業の抜本的見直し 5廃止または休止	（番号） 2	（説明） 一時保育のニーズは、今後も高まると予想されるので、現状での体制づくりを固めて、将来の増加に備えることが求められている。